

平成23年度一般会計補正予算説明資料

5款 労働費
1項 労政費
1目 労政総務費

雇用人材総室[雇用就業支援室] (内線: 7229)
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
[債務負担行為] 中高年者就業支援事業	(債務負担行為額 68,585) 33,062	(債務負担行為額 4,120) 1,033	(債務負担行為額 72,705) 34,095				(債務負担行為額 4,120) 1,033	
トータルコスト	35,458	1,033	36,491	(補正に係る主な業務内容) 中高年者に対する就職支援				
従事する職員数	0.3人	0.0人	0.3人					
工程表の政策目標 (指標)	中高年者等就職困難者の就業支援: 中高年者等就職困難者の就職率を前年以上とする							

説明

1 事業の目的・概要

東部地区において、県内製造業最大手企業の事業再編により年末に大量の離職者が見込まれるため、「ミドル・シニア仕事ぶらざ鳥取」の機能強化を図る。

2 主な事業内容

東部地区を中心に企業の求人の掘り起こしを行い、より多くの求人を確保するため、求人開拓を専門に行う求人開拓員を2名から1名増員し、3名体制とする。(平成24年度末まで)

3 これまでの取り組み状況、改善点

おおむね40歳以上の求職者に対し、より効果的・効率的なサービスを提供できるよう、平成23年4月1日から株式会社パソナに業務委託し、県内3地区に支援拠点として、ミドル・シニア仕事ぶらざを開設し、就業支援員による個別相談、職業紹介を実施。

9月補正において、三洋CE等の離職者対策の一つとして「ミドル・シニア仕事ぶらざ鳥取」の機能強化を以下のとおり実施した。

- (1) 特別窓口の開設 (H23.10.13)
三洋CE及びエプソンIDの離職者の再就職支援のための特別相談窓口を開設。
- (2) 就業支援員の増員 (平成24年度末まで)
職業相談から求人開拓、就職先の紹介までマンツーマン体制できめ細かな就職支援を実施するため、就業支援員を1名増員し、3名体制に拡充。
- (3) 求人開拓員の継続配置 (平成24年度末まで)
県内企業の求人の掘り起こしを行い、より多くの求人を確保するため、求人開拓を専門に行う求人開拓員を引き続き2名配置。
雇用人材総室就業支援室 2名配置 (任用期間: 平成24年1月16日まで)
→ ミドル・シニア仕事ぶらざ鳥取 2名配置
- (4) オフィススペースの拡張
就業支援員等の増員に伴い、相談スペースを確保するため、オフィススペースを拡張。

【就職までの流れ】

